

星稜 サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2013 No.31

inaokigakuen news letter



特集

金沢星稜大学
CDPで超えました!
教員採用試験に今年も多数合格!

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部
合同学園祭「流星祭」が
開催されました!

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryō ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

星稜 Information

金沢星稜大学

CDPで超えました!

教員採用試験に今年も多数合格!



司会 この度は教員採用試験合格おめでとうございます。4年間がんばってきた成果が出ましたね。皆さんが教員を目指したのはどのようなきっかけだったのでしょうか。

寺口幸平さん(以下:寺口) 僕は両親ともに小学校の教員で、親がいつも教育について話し合っているという家庭環境でした。小学校の頃からそんな両親の姿に憧れを持っていて、同じ教職の道を目指そうと決めて金沢星稜大学へ進学、CDP教員コースを受講しました。

金子彩加さん(以下:金子) 小学6年生の時の担任の先生がとても楽しそうに授業をする方だったんです。私も授業をしてみたいと思ったのが原点ですね。それから教師になりたい



(写真左から)
石川県公立小学校教員採用試験合格 金子彩加さん (人間科学部こども学科4年次)
大阪府公立小学校教員採用試験合格 寺口幸平さん (人間科学部こども学科4年次)
石川県公立中高保健体育教員採用試験合格 竹内恵梨子さん (人間科学部スポーツ学科4年次)
千葉県公立小学校教員採用試験合格 林 真希さん (人間科学部こども学科4年次)

小学校教員、中学校・高等学校保健体育教員を目指すプログラム、金沢星稜大学のCDP(キャリア・デベロップメント・プログラム)教員コース。今年も人間科学部の学生たちが多数、教員採用試験合格という夢を叶えました。今回は数多くの合格者の中から小学校教員合格者3名、中学・高校保健体育教員合格者1名にお話をうかがいました。

という思いはずっと変わりませんでした。

林真希さん(以下:林) 大学進学の際、両親に「目標がないなら大学に行かせない」と言われて、初めて自分の将来について真剣に考えました。その時に思い浮かんだのが星稜高校時代に所属していた部活の顧問の先生。私に人間的な成長の機会をくれた方でした。次は私がこどもたちに成長のきっかけを与えられる人になりたいと思って、こども学科へ進学を決めました。

竹内恵梨子さん(以下:竹内) 小さい頃から体育が大好きで、陸上競技を続けてきました。私の中学には陸上競技部がなかったんですが、他の高校から先生が来て指導してくださっていました。とても厳しい先生でしたが、私が陸上を続けられたのも人として当たり前のことを身につけられたのも、その先生のおかげです。私も同じように生徒を成長へ導く人になりたいという思いで教師を目指してきました。

「教員になりたい!」
強い気持ちを持って

金沢星稜大学へ

司会 やはり皆さん、ずいぶん昔から教員になりたいという思いを持っていたんですね。晴れて合格した今ふり返って、CDPの良いところはどんな点だと思いますか?

寺口 いろいろありますが、1年次から時間をかけて勉強できる点がCDPの大きな特徴だと思います。勉強する分野も範囲も広いのが教員採用試験、他の大学で教員を目指すとする3年次や4年次からという直前の対策になってしまうそうです。CDPは入学直後から教員採用試験対策が始まり、じつくりとひとつひとつ理解しながら進めることができます。

金子 2年次の時に、国公立大学3年次・4年次の教員志望の学生たちと一緒に教職教養のテストを受ける機会がありました。その時、「ちょっと難しいよ」と言われながらテストが配られたんですが、CDPを受けている私たちは「え、これで難しいの？基本中の基本でしょ」とて(笑)。CDPってすごいんだと実感しましたね。

林 もうひとつ大きいのは、同じ目標を持つ仲間がいつもそばにいる環境です。1年次からずっと一緒に仲間がいて、つらい時も支え合えることができたからがんばれたと思います。互いに刺激し合い、認めあいながら勉強で

きたことの意味はとても大きいです。

竹内 現在はCDP教員コースも「小学校」と「体育教員」に分かれています。私が受講した頃は小学校教員コースのみでした。保健体育教員を目指すスポーツ学科の学生はとてもの少なかつたにもかかわらず、子ども学科のみんなのモチベーションが高くて、「負けられない」といつも思わせてくれましたね。

寺口 自分ひとりだったなら勉強はもったいなかったはず。僕はCDPがなければ絶対に合格できなかったと思います。先生たちが親しみやすく授業が楽しいとか、費用面の安さや特待生制度とか、CDPのいいところはたくさんありますが、やはり仲間同士で高め合える環境が最大のメリットだと思います。

大学生活の

ひとつひとつが

夢に近づく力に

司会 金沢星稜大学、あるいは人間科学部の学習環境はいかがでしたか？

金子 金沢星稜大学はとても面倒見のいい学校だと思います。ゼミの先生だけではなくどの先生も学生の顔と名前を覚えてくれて気にかけてくださいます。またCDPを受講していると星稜エクステンションセンターの職員の方と関わる機会が多いのですが、皆さんとても親身になって私たちと接してくれました。

寺口 特に子ども学科には、座学だけではなく実践的・体験的な学習が多いんです。学外に出て小学校の児童や先生方と関わったり、子ども学科の池上奨ゼミナールでは子どもたちと一緒にトンネルに絵を描いたり力カシを作ったりと、教員になる上でとても貴重な機会と経験をもらえたと思っています。



竹内 私が所属する陸上競技部には、部員の学生が主体となって児童に対して陸上を指導する「かけっこ塾」という取り組みがあります。この活動を4年間続けてきたことが自信になって、教員採用試験の模擬授業も緊張することなく行えました。

林 3年次に、国際交流を目的として海外の学生とひとつの壁画を完成させる「アートマイルプロジェクト」に参加しました。費用もかかる取り組みでしたが、「ジャンプチャレンジ企画」として大学が支援してくれました。学生が挑戦したいと手を挙げたら、それを応援してくれるのが金沢星稜大学なんです。

ひとりひとりに

向きあう教員を

目指していきたい

司会 数ヶ月後に金沢星稜大学を卒業すれば、皆さんは教員の道を歩き始めますね。今、どんな先生になりたいと思っていますか？

寺口 子どもたちに寄り添える教員、子どもの声に耳を傾ける教員になりたいです。一人一人としっかりと向きあって、何を思っているのか、どうしてほしいのかを読み取れる教員でありたいと思っています。いいにくいことも「寺口先生なら」とて思ってもらえる教員になりたいですね。

林 小学校でのボランティア活動中に、私も一生懸命向きあうことで救えることもがいろいろと思える経験をしました。私自身も、真摯に向きあってくれた高校時代の恩師に救われています。子どもの心に向きあうことで前に進めることも私たちを増やしていく、そんな教員になりたいと思います。

金子 私の目標は、子どもたちの心に残る教員です。それも「金子先生どうしているかな」ではなく「金子先生の時のクラスのみんなはどうしているかな」とて思ってほしいんです。後々、私が担任だった時の友だちにまた会いたいと思えるような学級経営をしたいと思っています。

竹内 中学高校の保健体育といえば男性教員。そんなイメージがありますよね。でも女性だからこそできる指導もあるはずなので、それを実践していきたいですね。また、体育実技は生徒の得意不得意の差が大きいものですが、授業を受けた誰もが楽しかったと思える時間を作れる教員になりたいです。

自分の力と

夢を信じて

進んでほしい

司会 人間科学部には教員を目指す後輩たちがたくさんいます。中学生・高校生にも将来教員になることを思い描いている生徒がい



るかもしれませんが。夢を叶えた先輩として、後輩たちにメッセージをお願いします。

寺口 先生になるための勉強も重要ですが、何でもいいから今、目の前にあることに全力で取り組むことが大切だと思います。教員になるかどうにかかわらず、積み重ねた経験は間違いなく自分の力になるはず。それが将来へとつながっていくと思います。

金子 私もそう思います。失敗を怖がらずに今できることに挑戦してほしい。たとえ失敗しても、それも経験です。将来先生になった時、失敗談はこどもとの距離を縮めるための大切な財産になりますよ。

林 教員は話すことが重要な職業ですが、私は話すのも伝えるのも上手ではありません。しかし、これが苦手だから先生になれないなんてことはなく、苦手だからこそ同じ悩みを持つこどもの気持ちがわかるのだと思います。教師になりたい気持ちがあれば、自分の弱みだって強みにできるはず。自分の気持ちを信じてがんばってほしいです。



竹内 「教員になる」という強い意志を持ていても、「自分がなつていいのかな」と迷ってしまう時がきっとあります。私も何度もそう思い、落ち込みました。そんな時は、肩の力を抜いて、自分が先生になりたいと思った原点を思い起こしてみてください。そうするとやっぱり自分にはこの道しかないと思えます。

寺口 これを読んでいる後輩たちに誤解してほしくないのは、僕たちがもともと特別な才能やセンスを持っていて合格したわけではないということです。ただ自分と夢を信じて努力してきただけです。僕たちも合格した今がゴールではなく、今からまた努力の日々です。でもそれだけが夢に近づく方法ではないかと思っています。

司会 ありがとうございます。卒業後の皆さんの活躍にも期待しています。

司会：原田奈緒（入学・広報センター）

星陵エクステンションセンターより



星陵エクステンションセンター

CDP公務員コース、CDP教員コースは、入学直後から最大4年間をかけて公務員採用試験・教員採用試験の合格を目指すプログラムです。年々受講学生は増えており、今年は全学年で600名を超える学生が受講しています。

CDPの最大の利点は、長い時間をかけて学習できる点にあります。他大学の採用試験対策講座は3年次後期から行われる「短期集中の詰め込み型」。CDPは、学習を長期間にわたって行うことで「復習中心」の学習が可能としています。自由に使える学習時間が増えれば、学生は自分なりの学習方法の確立や弱点の克服に時間をかけることができるため、試験までの伸び幅が大きくなるメリットがあります。一方、長期間であるがゆえにモチベーションの維持が難しくなるというデメリットもあります。しかし、私たち職員も全力で支援していますが、前提として学生本人の強い意志が必要なのは間違いがありません。

公務員・教員ともに採用試験は、保護者の皆様の時代とは試験内容も志願倍率も大きく変わり、「超」のつく難関試験となりました。お子様が公務員・教員を目指すことになったら、ぜひ現在の採用試験の状況についても知っていただき、お子様を応援していただきたいと思います。

また、保護者の方の中には、お子様を思った結果として進路の可能性を狭めてしまう場合もあります。多いのは就職先を地元限定するケースです。「地元限定」となれば、受験機会は大幅に縮小してしまいます。その結果、学生本人の思いに反して4年間の努力が水の泡になるとしたら、これほど残念なことはありません。

たとえば教員なら、採用は他県であつても数年後に「経験者枠」で地元に戻ることも可能な地域もあります。採用試験の「今」がどのような状況なのか、学生本人の気持ちはどうなのか、保護者の皆様にはぜひ知っておいていただきたいと思っています。

採用試験やCDPについての疑問がありましたら、お気軽に星陵エクステンションセンターへお問い合わせください。

金沢星陵大学CDP教員コース 2013年度合格状況

教員採用候補者 選考試験	最終合格者数 (内 既卒者)
石川県公立小学校教員	8名 (1名)
石川県公立中高保健体育教員	3名 (2名)
石川県高等学校教員(商業)	1名 (1名)
新潟県公立小学校教員	1名
千葉県公立小学校教員	6名
神奈川県公立小学校教員	1名
大阪府公立小学校教員	1名
のべ人数合計	21名 (4名)
実数	14名 (4名)

※現役受講生数17名

星陵エクステンションセンター

TEL 076-2253-3867
FAX 076-2253-3981
E-Mail: extension@seiryu-u.ac.jp

勇気・人情・ 意欲を、いつも 持つ人でいよう

金沢星稜大学

リンチ・ギャビン 准教授



**学生時代の経験は私の財産。
同じ経験の機会を作りたい。**

金沢星稜大学で2年間非常勤講師を務めた後、今年の4月からは常勤教員として、英語関連の科目や基礎ゼミナールなどを担当しています。私はアイルランド出身ですが、金沢に暮らしてもう12年になります。

大学時代の専攻はコンピュータネットワークでした。外国の言語や文化にも関心が強く、大学を1年間休学してスウェーデンで学んだり、長い夏休みを利用してフランスをヒッチハイクで回ったりして過ごし、大学卒業と同時に縁があつて金沢の企業に就職しました。そこでの仕事で学校関係者と接するうちに教育に関わりたと思うようになり、取得していた英語教員の免許



試験のためではなく、対話のための英語を教えたい。

を生かして大学教員になったというのが私のこれまでの経歴です。今や私にとって日本は「第二」ではなく「第一の故郷」になったかもしれません。

12年前、何も知らない日本へ自ら進んでやってきたのは、やはり未知の外国文化への好奇心でした。日本が「故郷」になった今でも、さまざまな国への興味がなくなったわけではありません。ただひとつ大きく変わったのは、今は自分のためではなく学生たちのために、彼らを連れて広い世界を見たいと思うようになったことです。私が若い頃にした経験は、今の私の財産です。金沢星稜大学の学生たちが同じ経験を得る手助けが私にできたら嬉しいと思っています。

**学生に学んでほしいのは、
チームワークの大切さ。**

英語や大学での学びを通して学生たちに身につけてほしいことは、「チームワーク」です。人間ひとりではいることは限られるので、いろいろな人とチームになることの大切さとおもしろさをぜひ知ってほしいですね。そして、チームワークを成立させるために必要なのは、「人とのネットワークを作る力」と「チームの中で自分の役割を見つけ、その役割を果たす力」です。

学生の皆さんには、常に「勇気」と「人情」と「意欲」を持っていてほしいと思っています。勇気は、未経験のことを前にして恐れない気持ちです。日本の学

生は英語で話すことを避ける人が多いですね。でもチャレンジを重ねて自分の心の壁を超えれば、英語での会話も日常になります。勇気が世界を広げ、新しい経験を与えてくれます。

人情は、相手の気持ちを思いやり共感する心です。これがなければ人とのいい関係は作れません。そして意欲は、常に学ぼうとする姿勢です。今の状態に満足せず、さらにプラスを求めていく意欲が、あなたの果たせる役割を大きくするはずです。

大学の学びは、試験でいい結果を出すためだけにあるわけではありません。社会人としての自分の力を、ここ金沢星稜大学で大きく育ててほしいと願っています。



★ 国際交流ボランティア in フィリピン

ジャンプチャレンジ企画「国際スマイルキャラバン」兼「特殊講義国際ボランティア」受講の13名の学生が、9月13日(金)～22日(日)の間、国際交流ボランティアとしてフィリピンの孤児院を訪ねました。現地の大学生や子どもたちと交流する中で、互いの国



の文化や教育の違いを感じ、言語を越えたコミュニケーションスキルの大切さを学びました。将来、教職の道を目指す学生たちにとって貴重な経験となりました。

★ 短イルミネーションが輝くキャンパス

冬の到来に合わせて、今年も大学敷地内にイルミネーションの飾りつけを施しました。今年は、昨年度に比べ範囲を広げて、高校人工芝から図書館の間の街路樹6本にも電飾を施しました。イルミネーションの設置に携わったジャンプチャレンジ企画「キャンパスデコレーション」チームに所属する約20名の学生は、昨年より3000球も増えた電飾に悪銭苦闘しながら懸命に設置しました。



★ 国体で優勝！表彰台へ！

本学の陸上競技部に所属する沖田耐芽さん(人間科学部1年次)が、10月12日(土)・13日(日)に行われた「スポーツ祭東京2013 第13回全国障害者スポーツ大会陸上競技」において800mで第1位、1500mで第2位という快挙を成し遂げました。



★ 目標は3年後のオリンピック出場！

本学に、次期オリンピック出場を目指す学生がいます。彼女の名前は、角田瑞希さん(人間科学部1年次)。星稜高校在学時代、インターハイで個人優勝2連覇。高校3年生の時に個人・シンクロナイズド・団体競技で3冠を達成しています。9月20日(金)～22日(日)に行われた「第41回西日本トランポリン競技選手権大会」のオープン戦



でも優勝するなど、日本のトランポリン競技を担う有力選手の1人となっています。

★ サッカー部 Iリーグ第3位！

11月29日(金)～12月1日(日)の間、宮城県で行われた全国大会、インディペンデンスリーグ(Iリーグ)において、本学のサッカー部が2年連続第3位という、大変輝かしい結果を残しました。



【1回戦】

金沢星稜大学(1-0) 愛知学院大学【準決勝】

金沢星稜大学(0-0) (PK 1-4) 福岡大学

また、西原樹選手(人間科学部1年次)がMVPに選ばれました。



★ 石川県内の大学から初のJリーガー誕生

12月10日(火)に、サッカー部で人間科学部スポーツ学科4年次の内田鍊平選手がサッカーJ2カタレ富山と仮契約しました。

また、同日に本学で記者発表に臨み、「1試合でも多く出場してJ1昇格に貢献したい。自分の長所がカタレ富山の武器だと言われるように、富山を代表する選手になれるように頑張っていきたいので応援よろしくお願いします」と意気込みを語りました。内田選手は8月末にカタレ富山の特別指定選手に登録され、3試合にフル出場しました。年明けのメディカルチェックにとおれば本契約となります。



★ チャリティコンサート for フイリピン

ジャンプチャレンジ企画「音楽文化活性化プロジェクト」チームが11月下旬の3日間にわたりチャリティコンサートを行いました。収益金6万円は全額、フイリピンのミンダナオ島にある孤児院「ハウスオブジョイ」に寄付されます。「ハウスオブジョイ」とはこども学科の学生11名が9月に訪問した施設であり、さまざまな理由で保護されたこどもたちに教育の機会を提供しています。その活動に賛同した学生たちがこの企画を立ち上げました。



★ インターナショナルに活躍する国際人をめざす!

夏休み期間を利用して、14名の学生たちがオーストラリアやカナダで語学研修を受けました。初めて海外に行く学生や2回目の語学研修に挑戦する学生など様々でしたが、それぞれが

自分で定めた目標を達成し、各々2、5週間の研修を終えて元気に帰国しました。現地では、日本人以外にも様々な国からの留学生が英語を学んでおり、そのような中で、みんなが共通して話せる英語だけでコミュニケーションをとる生活を経験し、完璧な英語でなくても「コミュニケーションをとりたい!」という姿勢がとても大事だということを、参加した学生たちは感じたようです。これをきっかけにさらに大きな目標を設定して、将来国際的に活躍する学生が増えてくれることを期待したいと思います。



★ 短大 幸せと元気を与える 流星祭開催

10月25日(金)・26日(土)・27日(日)の3日間、大学短期大学部の一大イベントである学園祭「第12回流星祭」HAPPINESS」が開催されました。今年は悪天候により、屋内にメインステージを設置することになった流星祭ですが、例年と変わりのない多くの方々が来場され、賑わいの絶えない3日間となりました。



★ 短大 自然界で 生き抜く術を伝授

9月28日(土)・29日(日)の1泊2日の日程で、第5回Seiitan Act!「サバイバル合宿」を行いました。今回は「自給自足の生活を体験して、生き抜く術を学ぶ!」というテーマで活動しました。釣りや農業で獲得した食料を用いて夕飯を作り、火起こしや TENT 張りも自分たちで行い、文明の機器にあまり頼らない生活を短期大学部生10名で実践しました。また、2日目



は輪島で行われた「学生クリーンビーチいしかわ」に参加し、海岸清掃に従事しました。道具のありがたみや本来の生活の豊かさを、改めて感じることでできた活動となりました。

★ 短大 簿記合格率 驚異の91.6%達成!

7月14日(日)に行われた全経簿記検定3級を、有資格者を除く1年次全員で受験し、合格率91.6%を達成しました。入学後初めて簿記を学んだ学生たちも多し、濱田峰子講師の指導のもと全国平均76.2%を大きく上回ることができました。引き続き、より難易度の高い検定や上位級の合格を目指して学習していきます。



短 県内の学生が集う
合同学園祭に出店

9月21日(土)・22日(日)の2日間、金沢市のしいのき迎賓館で合同学園祭が開催されました。合同学園祭とは、企画、立案、運営、広報、営業のすべてを学生だけで行い、石川県内すべての大学、短大、専門学校を巻き込んだ北陸最大規模のイベントです。星稜からは「女子短期大学部学友会」が「からあげ」を出店し、おそろいのピンクのポロシャツを着て、他校の学生との交流を図りながら星短女子をアピールしました！



短 兼六園でお茶席体験

11月23日(土)、「エレガンスアップ」(担当:山川広美講師)を受講する、短期大学部生1年次が兼六園のお茶室「時雨亭」で「お茶席」を体験しました。小春日和の美しい秋の兼六園で作法の手ほどきを受け、お抹茶とお菓子をいただきながら大人なひとときを楽しましました。



短 「秋のスイーツ料理教室」
で女子力アップ!

11月29日(金)、第6回Sei-Tan Act!「秋のスイーツ料理教室」をABC Cooking Studioの協力のもと行われ、短期大学部の学生20名が参加しました。
女子力アップを目指して参加した学生たちが挑戦したのは「ガトー・マリアージュ」。
キレイなメレンゲの泡立て方や、うまく焼ける生地混ぜ方など、普段の生活にも役立つ料理のコツをたくさん学びました。



高 ヒストリカルツアー

9月22日(日)、生徒24名・先生6名がヒストリカルツアーに行きました。このツアーは地歴・公民科の先生が毎年企画し、日本各地の歴史と伝統を巡るもので、今年は比叡山延暦寺を訪ねました。生徒たちは、パワースポットとしても名高い仏閣の荘厳な空気の中、凛として佇むご神木やご神石に触れ、古来より伝わる祈りを肌で感じました。



高 運動会!

9月25日(水)、第52回運動会が稲置学園総合運動場で開催されました。「クラス全員手つなぎ横一列走」や「借り人障害物競走」、運動会にはかせない



高 天文部入賞!

「クラス対抗リレー」など、クラス全員が一丸となり優勝を目指して競技に挑みました。この運動会で、クラスメイトとのつながりを一層深めました。

10月19日(土)、天文部が石川県文教会館で行われた「工学フォーラムライフ・イノベーションを創る」に参加しました。国立大学53工学系各学部と読売新聞社が主催し、最先端技術のパネルディスカッションや、理科に関心のある高校13校が日頃の研究成果を発表しました。天文部は「宇宙塵の飛来量の変化について」と題した研究発表を行い、ポスターセッション部門において入賞しました。



★ 高 進路を考える

10月21日(月)、1年生と2年生を対象に総合学習(進路研究)が行われました。1年生は、クラスごとに石川・富山両県の国公立・私立大学を訪問し、大学の紹介や説明を受けながら、施設を見学しました。2年生は、県内の大学より各専門分野の講師を本校にお招きし、大学の模擬講義を受講しました。頭の中に自分の将来を強く思い描き、進学意欲が高まった一日でした。



★ 全国で 星稜の底力を発揮!

サッカー部が第92回全国高校サッカー選手権大会石川県大会で15連覇を成し遂げ、24回目の全国大会出場の切符を手に入れました。また、女子サッカー部が第22回全日本女子サッカー選手権北信越大会で3位となり全国大会出場決定、女子陸上競技部が第25回全国高校駅伝競走大会石川県予選で3年連続7回目の優勝を果たし、全国大会に出場となりました。さらに、

将棋部の松岡静莉香さん(2年)が第22回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会で準優勝し、全国大会に駒を進めました。試合の日程と開催場所は次のとおりです。

- サッカー部：1月2日(木)
駒沢陸上競技場(vs奈良 一条高校)
- 女子サッカー部：1月11日(土)
静岡県磐田市(vs東京 飛鳥高校)
- 女子陸上競技部：12月22日(日)
京都府京都市
- 将棋部：1月31日(金)
北海道函館市



★ 中 修学旅行

9月25日(水)～9月27日(金)、2年生が関西方面へ2泊3日の修学旅行に行きました。1日目は京都市内の自主研修、2日目は法隆寺・東大寺など奈良の名所を拝観し、大阪に移り「よしもと新喜劇」を観て、こてこてに笑いました。最終日はユニバーサルスタジオジャパンで楽しい時間を過ご

しました。日本の歴史や遺産を体験し、友達との思い出をたくさん詰め込んだ修学旅行となりました。



★ 中 運動会!

10月17日(木)、第41回運動会が稲置学園総合運動場で開催されました。学年・クラス混合の赤団・青団・黄団の3



チームが優勝目指して競いました。生徒たちは何週間も前から応援の準備を整え、学年を超えて一致団結し、競技に臨みました。赤・青・黄3色の団旗が上空にひるがえる中、笑顔が絶えない運動会でした。

★ 中 総合学習発表会

11月16日(土)、総合学習発表会が稲置記念館稲置講堂で行われました。この発表会は、総合的な学習の時間において、各クラスで自ら課題を決めて半年間取り組みんだ成果を発表するもので、今年で12回目となりました。卒業文集作りの3年生を除く1・2年生の各クラスがステージに上がり、研究発表や劇を披露しました。大勢の面前で半年間の集大成を発表し終えた生徒たちは、緊張から開放され、ホッとした表情をしていました。



★ 全国大会出場 & 北信越代表決定！

野球部が文部科学大臣杯第5回全日本少年春季軟式野球大会北信越大会で優勝し、3月に開催される全国大会への出場が決定しました。また、サッカー部の敷田唯さん(2年)、北方雄己さん(1年)、古畑開成さん(1年)の3名が2013年度ナショナルトレセンU-14の北信越地域代表選手に選出され、11月21日(木)～11月24日(日)に大阪で開催された地域対抗戦に参加しました。今後の活躍がとて楽しみます。



★ 9月からの主な部活動成績

星稜高等学校

第68回国民体育大会

□レスリング競技

- ・少年男子フリースタイル66kg級
- ・第5位 中村 優太

□陸上競技

- ・少年女子B 1500m
- ・第8位 五島 莉乃

JOCジュニアオリンピックカップ

第7回日本ユース陸上競技選手権大会

- ・男子4000m
- ・第2位 叶井 賢太

第22回全日本高等学校

女子サッカー選手権北信越大会

- ・第3位

第18回北信越高等学校新人大会

□陸上競技

- ・男子4000m
- ・優勝 叶井 賢太
- ・女子1000m
- ・第2位 秋田 理沙
- ・女子2000m
- ・優勝 秋田 理沙
- ・女子4×400mR
- ・第3位 佐伯 彩夏、安田 結実、高田 実幸、秋田 理沙

□レスリング競技大会

- ・学校対抗戦 優勝
- ・55kg級
- ・優勝 矢後 公誠
- ・60kg級
- ・優勝 喜多 亮介
- ・66kg級
- ・優勝 中村 優太
- ・66kg級
- ・優勝 栗 晋太郎
- ・120kg級
- ・第2位 橘 幸佑

第三回北信越高等学校弓道新人大会

- ・個人男子
- ・優勝 福島 渉

石川県高等学校新人体育大会

第55回石川県高等学校新人陸上競技大会

- ・男子総合 優勝
- ・女子総合 第2位
- ・男子トラック 優勝
- ・女子トラック 第2位
- ・男子フィールド 第2位
- ・男子2000m
- ・第2位 村田 光
- ・男子4000m
- ・第2位 叶井 賢太
- ・男子15000m
- ・第2位 福田 裕大
- ・男子4000m
- ・優勝 叶井 賢太
- ・男子走高跳
- ・第2位 竹村 航
- ・男子走幅跳
- ・優勝 中谷 勇介
- ・男子3000mSC
- ・優勝 吉野 駆流
- ・男子5000m
- ・第2位 福田 裕大
- ・男子4×1000mR
- ・第2位 上田 純也、村田 光
- ・男子4×4000mR
- ・第2位 山岸 将太、叶井 賢太
- ・男子4×4000mR
- ・第2位 山田 航汰、木下 貢輔
- ・女子1000m
- ・第2位 秋田 理沙
- ・女子2000m
- ・優勝 秋田 理沙
- ・女子4000m
- ・優勝 秋田 理沙
- ・女子8000m
- ・優勝 秋田 理沙
- ・女子15000m
- ・第2位 岡田 奈巳
- ・女子3000m
- ・優勝 五島 莉乃
- ・女子走高跳
- ・優勝 五島 莉乃
- ・女子走高跳
- ・優勝 国谷妃菜乃
- ・女子4×4000mR
- ・第2位 佐伯 彩夏、安田 結実、高田 実幸、秋田 理沙

石川県高等学校新人体育大会

□トランポリン競技

- ・男子Aクラス
- ・優勝 堺 亮介
- ・第2位 永田 信弥

女子Aクラス

- ・優勝 中野 蘭菜
- ・第2位 平野 里歩

□サッカー競技

- ・男子の部 優勝
- ・女子の部 第2位

□ソフトボール競技

- ・男子の部 第2位

□テニス競技

- ・女子団体 優勝
- ・女子シングルス
- ・優勝 片口 夢
- ・第2位 今井 未来
- ・女子ダブルス
- ・優勝 今井 未来、片口 夢
- ・第2位 大町 法重、齊藤 優希

□バレーボール競技

- ・男子の部 第3位
- ・女子の部 第2位

□バドミントン競技

- ・男子団体 第3位

□剣道競技

- ・男子団体 優勝
- ・女子団体 第3位
- ・男子個人
- ・優勝 鍋谷 魁成
- ・第2位 黒氏 勇成

□空手道競技

- ・男子団体形 第3位
- ・女子団体形 第3位

□体操競技

- ・男子団体総合 優勝
- ・男子個人総合
- ・優勝 高田 満吉
- ・第2位 高田 治吉
- ・女子個人総合
- ・第2位 上田 聖菜

第16回石川県高等学校新人ゴルフ選手権大会

- ・男子団体
- ・第2位 架谷 力、中嶋 晃哉
- ・男子個人
- ・優勝 中嶋 晃哉

第22回全国高等学校文化連盟

将棋新人大会石川県大会

- ・男子の部
- ・第3位 松井 綾汰
- ・女子の部
- ・第2位 松岡静莉香

第33回石川県高等学校秋季大会

- ・女子団体戦
- ・優勝 森田 智子、寺師あずさ
- ・女子個人戦
- ・優勝 森田 智子

平成25年度石川県高等学校総合体育大会

- ・第77回石川県駅伝競走選手権大会
- ・兼第64回全国高等学校駅伝競走選手権大会
- ・石川県予選会
- ・男子団体
- ・第3位 川崎 鉄太、田中 大輝、吉野 駆流、井水 啓人、土江 碧、西 晃宏、越島 裕暉
- ・女子団体
- ・優勝 五島 莉乃、岡田 奈巳、佐竹 莉奈、濱田 優理、高野みちる

第21回石川県高等学校野球1年生大会

- ・優勝

第92回全国高等学校

サッカー選手権大会石川県大会

- ・優勝

第22回全日本高等学校

女子サッカー選手権石川県大会

- ・優勝

星稜中学校

文部科学大臣杯

第5回全日本少年春季軟式野球大会

- ・優勝

第13回石川県中学校サッカー大会

- ・優勝

第1回石川県中学校ゴルフ選手権大会

- ・優勝 丸一 千紘
- ・第3位 浅香 昇吾



☆秋晴れのもと
運動会が行われました☆

今年の運動会は、とてをつないでひとつになろうというテーマを掲げました。一人ひとりが友だちと協力しあって、元気に最後まで頑張ることができました。ゴール目指して一生懸命走れるようになった年少組、みんなと一緒にポンポンを振って元気に踊った年中組、ソーラン節を踊った姿が勇ましくてかっこよかった年長組、広いグラウンドいっぱいみんなの笑顔が輝きました。



☆秋を満喫しました☆

年長組が、五郎島でいもほりを体験しました。大きなおいもが掘れた時には、こどもたちから歓声があがりました。貴重な経験になったようです。年長組が掘ったおいもで、焼きいもをしたり、クラスでスイートポテトをつくったり、それぞれおいもクッキングを楽しみました。秋空のもと遠足に出かけ、どんぐりなどの木の实を拾ったり、近くの公園に散歩行ってコオロギをつかまえたりと、秋の自然をたっぷり楽しみました。



☆おいもがいっぱい!☆

年長組と年中組は、一緒に幼稚園バスに乗って、五郎島へさつまいも掘りに行きました。五郎島のさつまいも畑は、見渡す限り緑のハート型の葉っぱでいっぱい。小さな手で葉っぱをかきわけ「よいしょ!よいしょ!」と土を掘ると、大きなおいもがひょっこり顔を出し、こどもたちの顔もにっこりでした。掘ったおいもは、自分たちで料理して...「あ、おいしかった!」



☆秋、みつつけた!☆

年少組といちご組は、松任総合運動公園へ幼稚園バスに乗って遠足に行きました。公園の中を散策して大きな木々、小さな花、きのこ、どんぐり、虫などいろいろな秋見つけをしました。見つけた物を見せ合って自慢をしたり、どんぐ



☆キッズサッカーしたよ!☆

星稜高校の長谷川昂コーチと一緒に、柔軟体操やしっぽ取りゲームなどウォーミングアップをした後、ボールを使って遊びました。ピブスを着て、コーチがゴールキーパーをしているゴールに向かってシュートを決めた時は「やったあー!」と大きな声が聞こえていました。ちびっこサッカー選手誕生です。



りを袋いっぱい拾ったりして満足な顔が見られました。

北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



北國銀行 問屋町支店 副支店長

酒井 道浩 (金沢経済大学 (現・金沢星稜大学) 第24期卒)

「お客さま目線」の営業のために 日々改善に努めています。

金沢経済大学(現・金沢星稜大学)を卒業後、北國銀行に入行し早20年目を迎えました。大学卒業後、個人営業や法人営業の担当を経て、現在、問屋町支店に勤務しております。当店は金沢市の中心部から北西に3キロの問屋団地に立地し、商工業も発展した地域であることから、来店客も多い店舗であります。その中で、私は副支店長として、支店長を補佐しながら、常にお客さまへの感謝の気持ちやおもてなしの心を念頭に置き、当店のファンを増やしていくことを考え行動しております。特にお客さまの満足のため、笑顔のコミュ

ニケーションを心掛け、CS向上に努めることで「北國ブランド」の確立を目指しております。具体的には、毎日交代でロビーに立つことで「明るい挨拶の徹底」、「待ち時間の短縮」、「お客さまに応じた情報提供や提案」を行っております。更に、当日の振り返りを行い、気になったこと、改善点を話し合いサービスの基本であるお客さま目線の営業を日々努めております。

ただ、私自身もたくさんの失敗を重ねてきました。得意先係時に、銀行の都合だけでとにかく一方的に強引なセールスし、お客さまからお叱りを受けたり、勉強不足による間違った情報を伝えたりと数えたらきりがありません。ただし、同じ間違えは繰り返さないよう改めたり、お客さまがまず何を求めているのかわかるか「聞き上手」に徹することを意識しています。

社会人として求められるのは、「コミュニケーションスキル」であり、お客さまと確固たる信頼関係を結んでおくことが一番大切だと思います。学生の皆さんもゼミ活動やアルバイトなどから、いろいろな年代の人との出会い(会話)を大切に、自身の経験値を高め、豊かな人間性を持った「人間力」を築いていき、何事にも常に前向きな気持ちで取り組んでいただけたらと思います。



北國銀行



北國 教育ローン
青春応援
キャンペーン



平成26年4月30日(水)まで

来店不要

土・日も営業

最短30分でご回答

お申込みからご契約まで来店不要でお手続き可能!!

※ご回答に要する時間はお客さまの申込内容により変わります。最短30分は目安です。※お申込みの時間帯により、ご回答が翌日以降となる場合があります。※審査結果は原則電話にて伝えさせていただきます。くわしくは窓口まで

総合研究所・ 地域連携センター だより



地域連携センター

「地域・大学連携 サミット」で 金沢星稜大学の 取り組みを全国に発信

11月8日(金)、9日(土)の両日、能登町に地域再生や能登の伝統文化、自然環境の研究に取り組む石川県内外の関係者が集い、「能登の活性化と持続的発展を目指す地域・大学ネットワークの構築」をテーマに、「地域・大学連携サミット」(能登キャンパス構想推進協議会主催)が開催されました。

8日のシンポジウムには、金沢星稜大学の池田幸應人間科学部スポーツ学科教授が、「能登」祭りの環プロジェクト「く」学生たちのまつり参加」と題して活動報告を行いました。また、この報告に対し、地元関係者の穴水町議会議長の曽良正嗣氏から、活動の成果や課題等についてコメントがありました。

連携を促進し、穴水町をはじめ能登の活性化に向けた新たな取り組みにつなげていくことが、今後期待されます。



日本海イノベーション会議・ 金沢星稜大学プログラム

■日時 平成26年1月25日(土)

開演13:30/終了16:00(開場13:00)

■内容 「グローバル化と大学教育」

日本社会のグローバル化の進展に伴い、国際舞台で通用する人材の養成が求められる時代となりました。大学はこうしたニーズにどう向き合うべきか。これからの教育のあり方を提案します。

【講演1】「地方社会における大学の役割とは」

講師：宮崎正史氏(金沢星稜大学次期学長)

【講演2】「県内企業の海外進出と人材育成」

講師：前田純一氏(北國銀行代表取締役専務)

【講演3】「『大学イノベーション』と新学部構想」

講師：坂野光俊氏(金沢星稜大学学長)

【対談】宮崎氏×前田氏×坂野氏

■会場：北國新聞交流ホール

(金沢市南町2番1号：北國新聞赤羽ホール1階)

■聴講者募集定員等：受講無料・定員150人

■主催：金沢星稜大学、北國新聞社、金沢星稜大学学生会

■申込方法等：平成26年1月上旬に、

北國新聞紙面にてご案内いたします。



金沢星稜大学 人間科学部准教授
寺井弘実

乳幼児相談から見えてくる「現代の子育て事情」

① 相談のフィールド

臨床心理士として、乳幼児相談に携わって25年以上になります。主に市町村保健所の健診場面、教育センター、保育所や幼稚園での巡回などの相談です。そして、一昨年から星稜泉野幼稚園で「こども相談室」を月1回開き、今年度から星稜幼稚園でも隔月で相談をしています。どのような相談でも同様ですが、継続的に会っている人もいますし、1回だけの人もいます。

こどもさんが4歳の時に相談を受けたある母親とは、現在も年に1回は連絡をいただいています。こどもさんは大学生になりました。親として、子育ての心配や不安・また楽しさ・嬉しさを伝えてもらっています。

② 「こころが育つ」には？

「こころが育つ」にはどのようなことが重要なのかと考えたことはありますか？「こころは、人との関わりを体験して育つ」のです。そして、この言葉の「人」という部分に「親」という存在が入るのは、実は「乳幼児期」のみなのです。いつまでも「親」はわが子のこころの育ちに大切な役割をするわけではないのです。しかし、「乳幼児期に育つこころの力」は、思春期の嵐を乗り切る基盤になるのです。

③ 乳幼児期のこころの育ちの重要性

私は、小・中学校での相談や大人の相談もしています。学校時代の不登校や友達関係のトラブル、自傷行為、摂食障害、盗み、家庭内の暴力など…。大人は、「うつ症状」での精神的混乱などで、相談内容は多岐にわたります。

相談は思春期以降から深刻さを増してきます。「思春期」に顕

在化する様々な問題行動の元は、「乳幼児期の育ちかた」にあると私は思っています。

地面にしっかりと立っている「本の樹木」をイメージしてください。それが「大人のこころ」とすると、その樹木を支えているのは、地面の下の「根」です。「乳幼児期のこころの育ち」は、「大人のこころ」を支えている「根」の部分なのです。

④ 現代の子育て事情

世間では、「虐待」という文字が躍り、「最近の親は困ったいう風潮がありますが、私は、逆の考えを持っています。『最近の子育ては非常に丁寧で熱心で、むしろ、神経質でおどおどしている』と。

周りの同年齢のこどもとわが子を比較して、細かい発達の遅れにも不安を感じると、すぐにインターネット検索をして、掲載されているチェックリストを試みては「層不安感を募らせる。また、就園前に同年齢のこどもとの交わりをしないと発達が遅れてしまうという強迫的な気持ちでママ友の中に無理に入り込んで、そこでもこども同士の比較をして精神的疲労に陥る…等の実態があります。

また、3歳以降、「幼稚園児の母親」は、「子育てを専業にしているのだから、完璧な子育てをしなくてはいけない」と過剰な関わりに、また「保育園児の母親」は、「忙しいので家事が優先でこどもとの時間は取れないのも仕方ない」と希薄な関わりに陥る傾向がみられます。どちらも「母親との程よい関わり」が体験されていません。

常に、周りを気にしての「比較の子育て」、親とこどもの「程よい関わりが難しくなっている子育て」が現代の子育て事情です。

⑤ 相談内容と特徴

現在の乳幼児相談内容は「発達の遅れに関するもの」と「こどもとの関わり方に関するもの」「保護者自身のこころの問題」に大別されます。

最近では、「障がい」を、広汎な領域で考えているために「障がい不安」が親の間で広がっているためと考えています。

「子どもとの関わり方」の相談も増えました。思春期相談に來所する保護者に対して、「相談内容はいつごろから心配していましたか？」と質問すると、「実は、幼稚園（保育園）の頃から、気になっていたのですが、まだ幼いから、いつか変わるだろうと期待していたのですが…」と答える保護者は多いのです。子育てに悩んだときは、即時に相談してみることが大事なことです。

⑥ 相談の目標

「子育て方法」には、絶対的な「正解」はありませんし、「発達」も乳幼児期はまだまだこれから伸びていく時期で、確定ではありません。

それゆえに、「親が精神的に落ち着いてこどもと関わることでできるようになる」ことが子育てのエッセンスと考えて、そのために役に立つ幼児相談を目標にしています。

情報に振り回されて戸惑いながらの関わりではなく、親個人が納得した落ちついた関わり方が少しでもこどもにできるように相談者の話を聴き、考えて、伝える という姿を大切にしていきます。

「こころは、親と子どもとの気持ち良い関わりを通して育つ」のですから。



金沢星稜大学、金沢星稜大学女子短期大学部の次期学長、 及び星稜中学校長・星稜高等学校長の再任決定

9月27日(金)に開かれた理事会において、金沢星稜大学の次期学長に宮崎正史を、10月24日(木)に開かれた理事会において、金沢星稜大学女子短期大学部の次期学長に篠崎尚夫、星稜中学校長・星稜高等学校長に干場久男が選出、承認されました。干場校長は再任用となります。また、宮崎学長と篠崎学長の任期は平成26年4月1日から平成30年3月31日までの4年間となります。



宮崎正史
(現：金沢星稜大学副学長)



篠崎尚夫
(現：金沢星稜大学女子短期大学部副学長)



干場久男
(現：星稜中学・高校長)

「星稜」ラッピングバス運行!

10月26日(土)から「星稜」のデザインがラッピングされた北陸鉄道のバスが、金沢市内の既存路線を運行しています。この星稜ラッピングバスは2台目で、今回のデザインは星が多数散りばめられ、輝かしい未来を表現しています。



稲置学園星稜基金 スポーツ・文化等課外活動支援の受賞者

星稜基金は、学校法人稲置学園の設置校に在籍する学生・生徒・園児を対象に、スポーツ・文化等の課外活動について顕著な活躍を認められる者に対し支援給付を行い、その活動を支援することを目的としています。

2013年9月1日～11月30日までの受賞者は以下のとおりです。

個人・団体	所属	申請区分	団体名・氏名
団体	高校	スポーツ	剣道部
団体	高校	スポーツ	サッカー部
団体	高校	スポーツ	女子テニス部
団体	高校	スポーツ	体操部
団体	高校	スポーツ	トランポリン部(男子)
団体	高校	スポーツ	トランポリン部(女子)
団体	高校	スポーツ	陸上競技部(女子)
団体	高校	スポーツ	陸上競技部(男子)
団体	中学	スポーツ	サッカー部
団体	高校	文化	囲碁部
団体	高校	文化	詩吟部
団体	高校	文化	天文部
個人	高校	スポーツ	森田 紗世
個人	高校	スポーツ	片口 夢
個人	高校	スポーツ	木村優布子
個人	高校	スポーツ	上田 聖菜
個人	高校	スポーツ	英 未来
個人	高校	スポーツ	折戸 智恵
個人	高校	スポーツ	秋田 理沙
個人	高校	スポーツ	五島 莉乃
個人	高校	スポーツ	喜多 亮介
個人	高校	スポーツ	中村 優太
個人	高校	文化	森田 智子

個人・団体	所属	申請区分	団体名・氏名
個人	高校	文化	松岡 静莉香
個人	高校	文化	柊 由樹
個人	高校	文化	前坂 馨
個人	高校	文化	吉田 祐輝
個人	高校	スポーツ	安藤 諒
個人	高校	スポーツ	中西 裕也
個人	高校	スポーツ	堺 亮介
個人	高校	スポーツ	永田 信弥
個人	高校	スポーツ	谷口 遼平
個人	高校	スポーツ	市川 隆太
個人	高校	スポーツ	松多 冠奈
個人	高校	スポーツ	中野 蘭菜
個人	高校	スポーツ	村上 碧
個人	高校	スポーツ	平野 里歩
個人	高校	スポーツ	寺西 彩恵
個人	高校	スポーツ	寺西 菜摘
個人	高校	スポーツ	大門 音々
個人	高校	スポーツ	中谷 彩乃
個人	高校	スポーツ	北川 佳那
個人	高校	スポーツ	村田 楓夏
個人	高校	文化	寺師 あずさ
個人	高校	文化	飛鳥井麻結

サエラ31号に関するアンケートへのご協力をお願い

毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、先着100名様に図書カード(500円分)をプレゼントいたします。右記ウェブサイトから、アンケートへの回答をお願いいたします。

先着 100名様に
図書カードをプレゼント!

<http://www.seiryō.jp/>

行事スケジュール (1月～3月)

金沢星稜大学

12	28日(土)～1月5日(日)	全館休館
1	6日(月)	授業再開
	14日(火)	月曜代替講義日
	15日(水)	補講日
	17日(金)	休講日
	30日(木)	休講日
2	1日(土)	英語成果テスト
	4日(火)～10日(月)	一斉試験期間
	12日(水)	専門ゼミナールIプレゼン大会
	13日(木)	基礎ゼミナールII発表会 人間科学部卒業研究発表会
	14日(金)・17日(月)	追試験期間
	24日(月)	再試験該当者・成績発表日
	26日(水)・27日(木)	再試験期間
3	6日(木)	卒業認定
	19日(水)	学位記授与式
	22日(土)	保護者懇談会
	25日(火)・26日(水)	人間科学部研修(現2年次対象)

金沢星稜大学女子短期大学部

12	28日(土)～1月5日(日)	全館休講
1	6日(月)	授業再開
	14日(火)	月曜代替講義日
	15日(水)	補講日
	17日(金)	休講日、テーブルマナー(1年次)
	30日(木)	休講日
2	4日(火)～10日(月)	一斉試験期間
	12日(水)	ゼミナールプレゼンテーション大会
	14日(金)	マナーコンテスト
	17日(月)～24日(月)	海外研修オーストラリア
	24日(月)	再試験該当者・成績発表日
	26日(水)・27日(木)	追試験・再試験期間
3	6日(木)	卒業認定
	19日(水)	学位記授与式
	22日(土)	保護者懇談会

星稜高等学校

1	7日(火)	始業式
	11日(土)	推薦入試
	15日(水)	推薦入試合格発表
	16日(木)	大学入試センター試験受験者激励会
	17日(金)	大学入試センター試験受験者下見
	18日(土)・19日(日)	大学入試センター試験
	20日(月)	大学入試センター試験自己採点
	30日(木)	3年最終登校日
	31日(金)	一次入試
2	6日(木)	一次入試合格発表
	12日(水)～14日(金)	2年Pコーススノーボード実習
	15日(土)	推薦専願合格者説明会
	28日(金)	同窓会入会式、卒業式予行
3	1日(土)	卒業式、1,2年自宅学習
	3日(月)～7日(金)	学年末試験
	12日(水)	新2年教科書販売
	13日(木)	新3年教科書販売
	19日(水)	終業式
	21日(金・祝)	一次入試合格者説明会
	22日(土)	二次入試
	23日(日)	二次入試合格発表 二次入試合格者説明会
	31日(月)	再受験者説明会

星稜中学校

1	7日(火)	始業式
2	8日(土)	入学試験
	12日(水)	合格発表
	13日(木)	スキー教室(一里野)
	22日(土)	入学説明会
3	1日(土)	自宅学習
	3日(月)～5日(水)	学年末試験
	12日(水)	卒業式予行
	13日(木)	卒業式
	19日(水)	終業式

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	8日(水)	始業式
	10日(金)	21世紀美術館見学
	18日(土)	同窓会
	23日(木)	誕生会参観
	27日(水)	なんでも相談室
	29日(水)	星稜子育てステーション
2	3日(月)	豆まき会
	4日(火)	避難訓練(火災)
	8日(土)	全クラス参観日
	15日(土)	個人懇談会
	20日(木)	誕生会参観
	21日(金)	星稜子育てステーション
	24日(月)	なんでも相談室
	28日(金)	お別れ会
3	3日(月)	ひな祭り会 誕生会参観
	12日(水)	卒園式
	20日(木)	終業式・新学期用品渡し

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

1	8日(水)	3学期始業式(半日保育)
	9日(木)	金沢21世紀美術館見学(つき組)
	10日(金)	金沢21世紀美術館見学(ほし組) 子ども相談
	14日(火)	ABCランド参観(つき組)
	18日(土)	26年度入園説明会(休園)
	20日(月)	にこにこ参観(りす組)
	21日(火)	にこにこ参観(ばら組)
	23日(木)	にこにこ参観(うさぎ組)
	24日(金)	にこにこ参観(すみれ組)
	27日(月)	にこにこ参観(きりん組)
	28日(火)	ABCランド参観(ほし組)
	29日(水)	にこにこ参観(いちご組)
	30日(木)	誕生会参観
2	1日(土)	個人懇談会(希望)
	3日(月)	豆まき会
	6日(木)	避難訓練
	7日(金)	子育て講演会(年長保護者)
	15日(土)	キッズクラブ③
	21日(金)	子ども相談
	27日(木)	誕生会参観
3	1日(土)	親子活動③
	3日(月)	誕生会参観・ひなまつり会
	4日(火)	年長組を送る会
	6日(木)	お別れ参観(年長組)
	12日(水)	卒園式
	20日(木)	3学期終業式(半日保育)

あとがき

今回の特集で教員採用試験に合格した学生たちにインタビューしています。彼らは非常に明るく、互いに支え合いながら受験勉強を行っていました。同じ目標を持ち、切磋琢磨している学生たちを見ると、「仲間」というものの大切さを改めて感じました。彼らの姿を見て、これから多くの学生が目標を達成できるように頑張っていて欲しいと思います。また、自分自身も学生たちの力になれるように、日々の業務に取り組みたいです。

星稜エクステンションセンター 小倉朋也



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
Tel.076-253-3924(代表)
〈大学〉<http://www.seiryo.jp>
〈短大〉<http://seitan.seiryo.ac.jp/>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206番地
Tel.076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
Tel.076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
Tel.076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/seiryo/>

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
Tel.076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryo.jp/izumino/>